

〒260-0013

千葉市中央区中央4丁目13番10号 千葉県教育会館5階

適格消費者団体

特定非営利活動法人消費者市民サポートちば

理事長 拝師 徳彦 殿

令和2年5月18日

株式会社鴨川マリン  
代表取締役 松本ぬい子



## ご 報 告

貴法人からご指摘を受けた令和2年4月13日付『申入書』につきましては、以下の様にご報告申し上げます。

消費者契約法に9項目が違反するとしてご指摘戴いた当社の『船艇保管契約書（以下新契約書という）』は、平成30年4月1日から令和2年2月28日までの約2年間に渡って使用された契約書です。この新契約書は、当社の前代表取締役である小柴祥司氏（鴨川市副市長）が鴨川フィッシャリーナが開港した平成13年度から平成29年度まで17年間使用されていた『舟艇保管契約書（以下旧契約書という）』を独断で突然廃止し、取締役会に諮ることなく、又鴨川フィッシャリーナの契約担当職員の反対や船艇所有者らの抗議を押し切って専断且つ強引に使用した契約書です。

貴法人がご指摘された様に『新契約書』には消費者契約法に違背する様々な条項の記載が有りますが、この契約書は亀田郁夫鴨川市長が弁護士と相談しながら作成したとのこと。令和2年5月13日の臨時取締役会で亀田市長が自ら証言しております。この内容は、別紙の通り、翌日の朝日新聞朝刊記事で報道されています。そして、亀田市長の指示により小柴副市長（当時の当社代表取締役）が前述の強引な専断行為を遂行致しました。

当社は鴨川市が51%、鴨川市漁業協同組合が49%を出資する第三セクターです。この公益性の高い会社が消費者契約法に反する契約の締結を強引に押し進めた事も問題ですが、それ以上に深刻な問題は『新契約書はおかしい』と声



を上げて裁判提起した21艇22名のうち13艇の船艇所有者に対して書類不備で契約締結がされていないという強引なこじ付けで反訴を提起し、当該船艇所有者の追い出しを計り、年間係留料金額の5倍を損害金として請求するという不当な行為を行ったことです。そのため、当社は当該船艇所有者に対して苦しみと損害を与えてしまいました。

当職を含めて多くの取締役がその事実を知って調査を進めた結果、これ以上の放置は許されないと判断し、令和2年2月28日の取締役会において『新契約書は取締役会の承認を得ることなく小柴代表取締役(当時)の専断行為によって適用された契約書であるので、平成30年4月1日に遡って無効とする』議決を行いました。(賛成4名、反対2名)更に令和2年3月26日の臨時取締役会において『令和2年度の契約は(前述の)13艇を含む全ての船艇所有者に対して旧契約書をもって契約手続きをする』旨が議決されました。

しかし、この議決にも拘わらず小柴代表取締役(当時)はその後もこれを実行せず、寧ろ13艇の他に批判を強めている4艇を含めて計17艇に対して新年度の契約締結を実行しませんでした。更には当社の業務委託先である有限会社ケイジーエム(亀田市長の妻が代表取締役)をして17艇に対して上架しての船艇整備や駐車場利用等を妨害させたりしていました。

令和2年3月26日の臨時取締役会で小柴前代表に『何故取締役会の議決を実行しないのか』を糾すと、小柴前代表は『代表取締役の権限で取締役会の議決に従わなくて良いと考えた』という意味不明の答弁に終始しました。この様な経過を踏まえ、止むを得ず令和2年4月28日に開催された臨時取締役会において『代表取締役解職』の動議が提出され賛成多数により小柴代表取締役の解職が議決されました。(賛成4、反対1)

引き続き新代表取締役の選任議決が行われ、令和2年4月28日を以って私が当社の代表取締役に就任致しました。

そして、当職は当社の代表取締役として、17艇については、これまで多大なご迷惑をかけた事をお詫びした上で、本年4月1日付けで旧契約書に反社会勢力排除の条項と契約の自動継続の条項が付加された新たな契約書(以下現行契約書という)をもって船艇保管契約を締結しました。

しかし、本日現在、17艇以外の船艇所有者については、再三の請求及び指示にも拘わらず小柴前代表が当職に対して全船艇保管契約者の名簿を引渡さない



ために、現行契約書での再契約締結が出来ていない状態ですが、船艇所有者が判明次第、現行契約書で再契約する予定であります。

尚、当社取締役会において、亀田市長も小柴前代表取締役（副市長）も『旧契約書から新契約書に移行した事については軽微な変更であるから取締役会に諮る必要はないと考えた』と発言しております。

又、小柴前代表が専断行為によって行っていた13艇に対する反訴請求は4月28日の当社取締役会で『反訴請求を放棄する』旨の議決を経て、5月11日付けで千葉地裁に対し当職名で『反訴放棄書』を送付致しました。

以上、ご報告申し上げます。